

対象年度	令和 7年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					
事務事業名	効率的・効果的な事業運営						予算事業名	—
予算科目	会計	XX	款	項	目	事業	要求区分 経常経費	根拠法令 地方公営企業法、水道法
			XX	XX	XX	XXXX		
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう 地球環境にやさしいまちづくり 安全・安心な水道水の安定供給						事業の区分	主要事業
							担当課係等	水道課 業務係
事業期間	継続 (平成18年度～ 年度)							
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】				【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
水道料金検針・徴収業務及び給水装置関連業務の効率的・効果的な運営により、給水収益の確保及び水道利用者へのサービスの向上を図る。				人件費削減、業務の効率化、収納率の向上等を目的に平成18年度から水道料金検針・徴収業務委託の民間委託を開始した。その後、他事業者の動向をふまえ給水装置関係業務委託についても、平成26年度から民間委託を開始した。				
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】				【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>水道料金検針・徴収業務、給水装置関連業務の民間委託。</li> <li>水道料金システムの民間委託。</li> </ul>				水道利用者、指定給水装置工事事業者				
				【事業をとりまく環境の変化】				
				平成14年度の水道法改正により第3者委託制度が創設され、各水道事業者では、民間委託や広域化が進んできている。現在は、料金改定などにより純利益は確保できているものの、人口減少等による給水収益の減少や施設の老朽化・耐震化対策により収支がひっ迫することが予想される。今後、さらに民間に任せられる部分は委託し、業務の効率化を図るとともに経費削減を進め、施設の老朽化・耐震化対策のための資金を確保することが重要である。				
【令和 7年度 事業内容】			【令和 8年度 事業内容】			【令和 9年度 事業内容】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>水道料金検針・徴収業務、給水装置関連業務の民間委託。</li> <li>水道料金システムの民間委託。</li> <li>「1県1水道」に向けた水道事業の広域化の推進</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>水道料金検針・徴収業務、給水装置関連業務の民間委託。</li> <li>水道料金システムの民間委託。</li> <li>「1県1水道」に向けた水道事業の広域化の推進</li> <li>水道料金等包括委託の検討</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>水道料金検針・徴収業務、給水装置関連業務の民間委託。</li> <li>水道料金システムの民間委託。</li> <li>「1県1水道」に向けた水道事業の広域化の推進</li> <li>水道料金等包括委託の検討</li> </ul>		
<b>■ 事業費</b>								
財源内訳	国庫支出金		R05年度	0	R06年度	0		
	県支出金			0		0		
	地方債			0		0		
	その他			70,293		101,904		
	一般財源			0		0		
歳入計 (千円)				70,293		101,904		
歳出内訳	節 (番号 + 名称)		金額 (千円)		金額 (千円)			
	12	委託料	70,293		69,982			
	17	備品購入費	0		31,922			
歳出計 (千円) (A)				70,293		101,904		
伸び率 (%)						44.97		
備考	予算書 388、395 ページ 第6次結城市総合計画 78 ページ							

# 令和 5年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標	滞納整理	回	目標	24.00	24.00	0.00
			実績	24.00	0.00	0.00
	給水装置工事申込	件	目標	400.00	400.00	0.00
			実績	298.00	0.00	0.00
成果 指標	収納率	%	目標	99.99	99.99	0.00
			実績	98.61	0.00	0.00
	給水装置工事検査合格率	%	目標	100.00	100.00	0.00
			実績	100.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	民間委託等による事業効率化を推進したことにより、収納率の向上が図られるなど事業の必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	安定的な水道水の供給を目指すうえで、現状の事業主体は妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	効率化を図るうえで、民間委託は妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	収納率の向上、人員削減により効率性は向上しているが、内容の見直しも必要である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	水道利用者に対する偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地	B どちらも言えない	収納率の向上、人員削減など成果は上がっているものの、更なる成果向上のため見直しも必要である。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	収納率は向上しているものの、目標達成は厳しい状況である。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
民間委託による事業の効率化を図ったことで、定期的な滞納整理の実施により収納率の向上が図られるなど、一定の成果は上がっているものの、目標達成は厳しい状況である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
民間委託している水道料金検針・徴収業務委託について適宜見直しを行うとともに、収納率の向上に向け滞納整理を強化する。有収率向上に向けた漏水調査を行いコスト削減に努め、更なる事業の効率化を図っていく。 水道料金検針・徴収業務委託及び水道料金システムの包括委託を検討し、更なる効率化を図る。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容            今後は、水道料金検針・徴収業務委託と料金システムの包括委託も検討し、更なるコスト削減・効率化を図るとともに、老朽施設の更新等を計画的に推進することで、安心安全な水道水を安定的に提供していく。            また、水道事業の広域化を見据え、県と調整しながら効率的な事業運営に努める。</p> <p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）            上記評価のとおり</p>
---